

2020年7月2日

会社名 株式会社ジェイック
代表者名 代表取締役 佐藤 剛志
(コード番号 7073 東証マザーズ)

30代フリーターの就職活動を応援 「30代カレッジ」サービス案内ページ 7月2日オープン

当社は、30代に特化した就職支援サービス「30代カレッジ」のサービス案内ページを7月2日に正式オープンしたことをお知らせいたします。就職氷河期世代を含む30代未経験求職者を支援する本サービスは、2020年6月、第9回日本HRチャレンジ大賞“イノベーション賞”を受賞しております。

URL : <https://www.jaic-college.jp/30s/>



<「30代カレッジ」サービス案内ページ 制作の背景>

30代に特化した就職支援サービス「30代カレッジ」は、今年2月よりサービスを開始し、6月には第9回日本HRチャレンジ大賞“イノベーション賞”を受賞、また、先月は東京と大阪で合同集団面接会を開催するなど、当社の注力事業の1つとして現在取り組んでおります。これまで、本サービスの案内ページとしては、1ページで完結するページ（ランディングページ）のみ設けていましたが、30代求職者の就職支援を幅広く展開していくにあたり、より多くの情報をお伝えしたいと考え、本ページを制作しました。今後、30代求職者の就職成功インタビュー記事や、30代向けの就活お役立ち記事等を順次追加していく予定です。

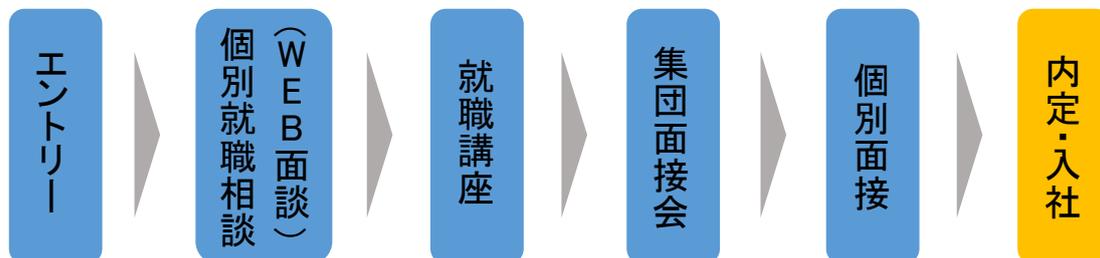
<「30代カレッジ」サービス概要>

「30代カレッジ」とは、30～39歳の社会人未経験者、または経験の浅い求職者を対象にした、就職支援サービスです。これは、当社の既存サービスで既に20,000名以上（2020年5月末現在）の支援実績のある「就職カレッジ®」（おもに20代が対象）を30代向けにカスタマイズしたもので、就職講座から集団面接会までをワンストップで無料提供しています。

現在30代にあたる方は、新卒時にバブル崩壊とリーマンショックによる不景気の影響を受けた世代で、非正規雇用の多さや、平均年収の低さが社会問題となっています。実際、35～44歳のうち不本意な非正規雇用者が約50万人（2019年総務省発表、労働力調査）、30～34歳の家事も通学もしていない無就業者は18万人（厚生労働省「平成29年版厚生労働白書」）いると発表されており、当社も、30代のフリーター人口は全国で約80万人に上ると推計しています。政府もすでに就職氷河期世代の支援を開始しており、当社も、正社員雇用を望む30代

の方の力になりたいという思いから、支援をスタートしました。
本サービスを発展させていくことで、就職氷河期世代をはじめとする 30 代の方の就職、中間層の採用を希望する企業に貢献します。

< 「30 代カレッジ」の就職支援の流れ >



< 「30 代カレッジ」が“イノベーション賞”を受賞した「日本HRチャレンジ大賞」概要 >

主催 : 「日本HRチャレンジ大賞」実行委員会

後援 : 厚生労働省、中小企業基盤整備機構 (中小機構)、株式会社東洋経済新報社、株式会社ビジネスパブリッシング、HR総研(ProFuture 株式会社)

応募対象 : 日本国内で企業活動を行っている企業(外資系含む)、団体

応募条件 : 採用、人材育成、キャリア開発、人事制度、労務管理、人材マネジメントなど人材領域において、原則として過去3年以内に開始されている新しい取り組みであること。

URL : <https://www.hrpro.co.jp/challenge.php>

【お問い合わせ先】

株式会社ジェイック 担当：稲葉

E-mail : info@jaic-g.com テレワーク実施中のため、ご連絡はメールにてお願い致します。